



令和2年5月15日

G-0331

日・パキスタン外相電話会談

5月15日、午後5時頃から約20分間、茂木敏充外務大臣は、マクドゥーム・シャール・マヘムード・クレーシ・パキスタン・イスラム共和国外務大臣（H. E. Mr. Makhdoom Shah Mahmood Qureshi, Foreign Minister of the Islamic Republic of Pakistan）と電話会談を行ったところ、概要は以下のとおりです。

- 冒頭、茂木大臣から、4月中旬、在留邦人が帰国するためのパキスタン航空の民間チャーター便運航に際してのパキスタン政府による支援に謝意を表し、引き続き、在留邦人の安全確保への協力を依頼しました。クレーシ大臣からは、パキスタンの新型コロナウイルス感染状況とパキスタン政府による取組について説明がありました。
- また、茂木大臣から、新型コロナウイルス感染症に関する日本からパキスタンへの支援について説明したのに対し、クレーシ大臣から謝意表明があり、両大臣は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受けた国際社会の協力が重要であり、今後とも二国間協力を進めていくことを確認しました。
- さらに、茂木大臣から、状況が落ち着き次第、様々な二国間対話や人的交流を推進していきたい旨述べたのに対し、クレーシ大臣も日・パキスタン関係を強化していきたい旨述べ、両大臣は、2022年の日・パキスタン国交樹立70周年に向け、二国間関係を一層発展させていくことで一致しました。

内容についてのお問い合わせ先

外務省 南部アジア部 南西アジア課 村本首席事務官（内線：2450番）

TEL：03-5501-8000